

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム「まごころ」

作成日: 令和 3年 3月 1日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火元発見者の役割は周知できているものの、通報や緊急時の持ち出しを行う職員の役割分担が不明瞭であった。早期対応や避難後の安心に繋げるためにも、有事の際の職員の役割分担について明確にすることが望ましい。	職員一人ひとりが、状況に応じた役割分担をしっかりと認識しており、火災発生等の有事の際に役割分担通りの避難援助等を的確に行えるようになる。	①新人職員への消防研修を実施する。 ②火災発生時等の状況に応じた職員の役割分担について研修会を実施する。 (職員体制に応じた研修方法の検討) ③定期的な消防等の避難訓練を実施し役割分担が的確に行えているかを確認する。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。